

作成：令和元年 07 月 10 日

## メールクライアントソフトの設定方法（macOS 版）

### 目次

|    |   |   |
|----|---|---|
| 1. | はじめに .....                              | 1 |
| 2. | 留意事項 .....                              | 1 |
| 3. | macOS (Mojave 以降)：メールアプリケーション設定方法 ..... | 1 |
| 4. | 付録：Outlook for Office365 の入手について .....  | 6 |

### 1. はじめに

ここではパソコンのメールクライアントソフトから、本学の Office365 メールを利用する際に必要となる情報について説明します。

### 2. 留意事項

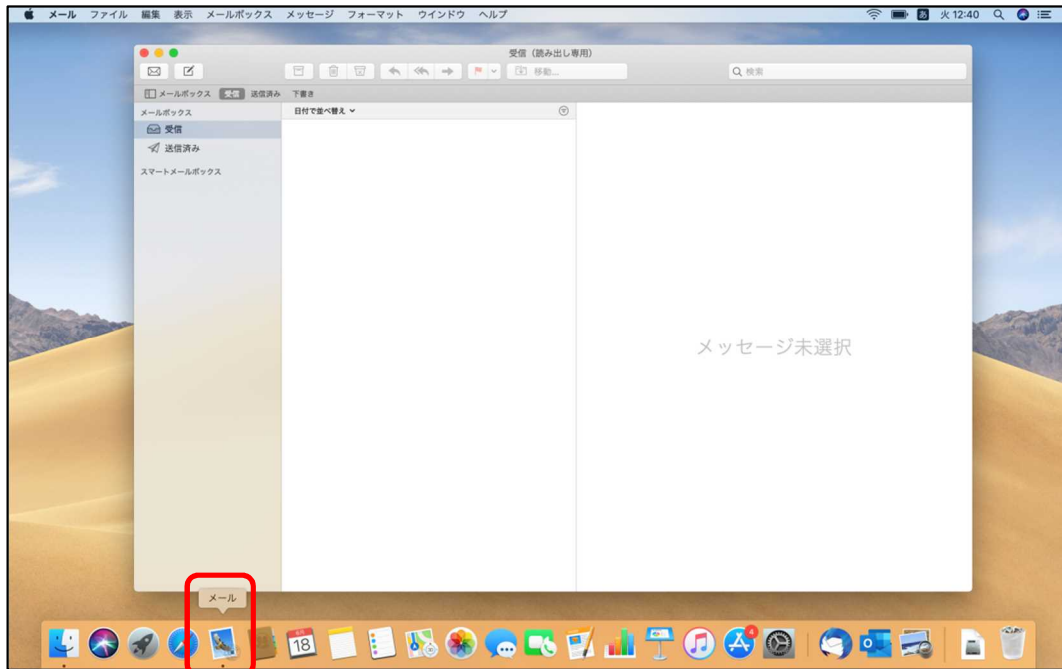
利用にあたり、次の事項に留意してください。

- ① macOS10.14 (Mojave) と「OS 標準メールソフト (メール)」での設定方法について説明しますが、その他の OS において画面の表示が異なる場合がありますが、類似の方法で設定できる場合がありますので参考にしてください。  
※ macOS10.13 (High Sierra) 以前のバージョンの「OS 標準メールソフト (メール)」は多要素認証に対応しておりません。これらの macOS をご利用の方は「Office 365 ProPlus」に付属の「Outlook for Office 365」をご利用ください。「Office 365 ProPlus」に関しては、このドキュメントの巻末の付録をご覧ください。
- ② 設定には本学の「ユーザ ID」と「パスワード」が必要になります。また、自宅などの本学のネットワークに属していない端末から設定する場合には、多要素認証システムで設定した「認証コード (ワンタイムパスワード)」も必要になります。

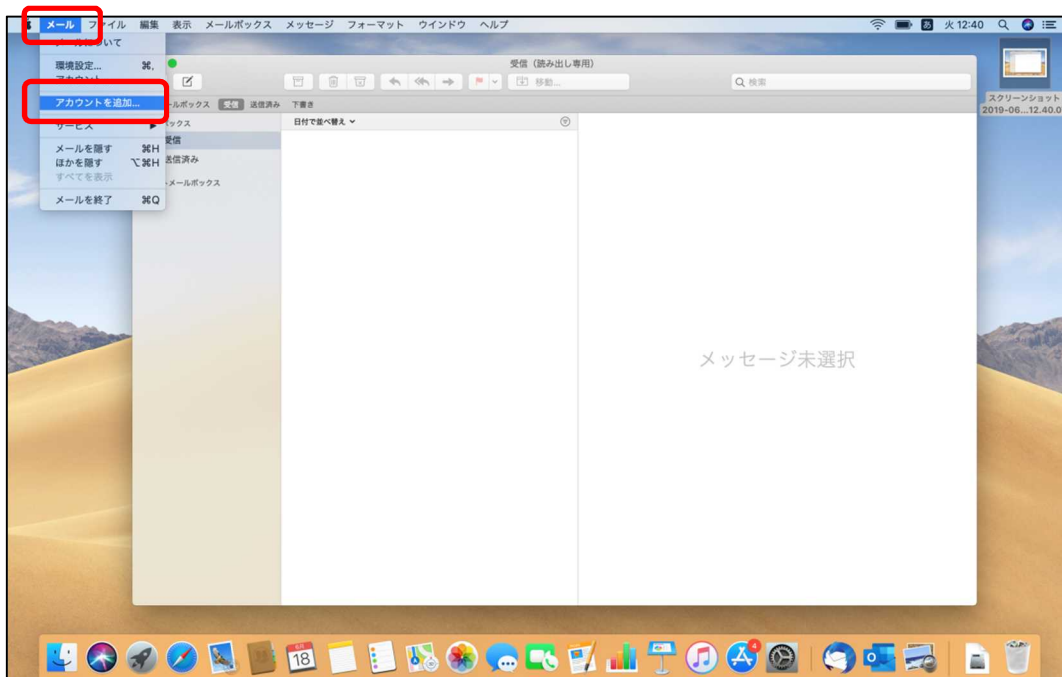
### 3. macOS (Mojave 以降) : メールアプリケーション設定方法

macOS に標準でインストールされている「メール」アプリケーションでの設定方法です。

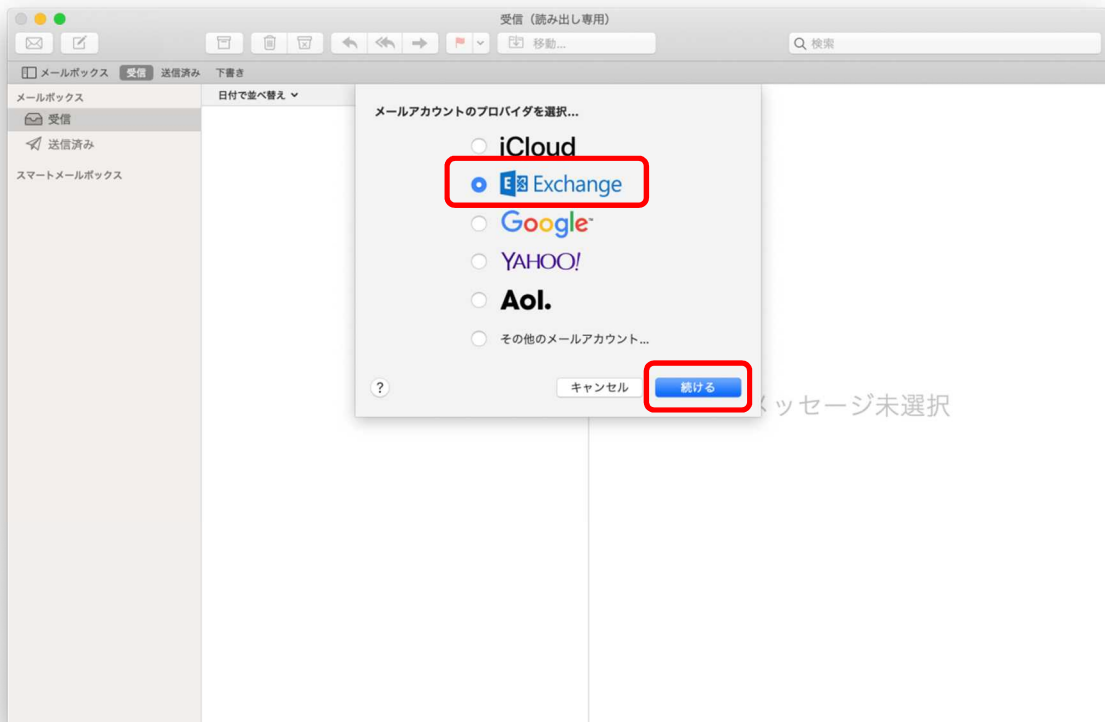
- 1) 画面下部の「Dock」の「メール」をクリックし、「メール」を起動します。



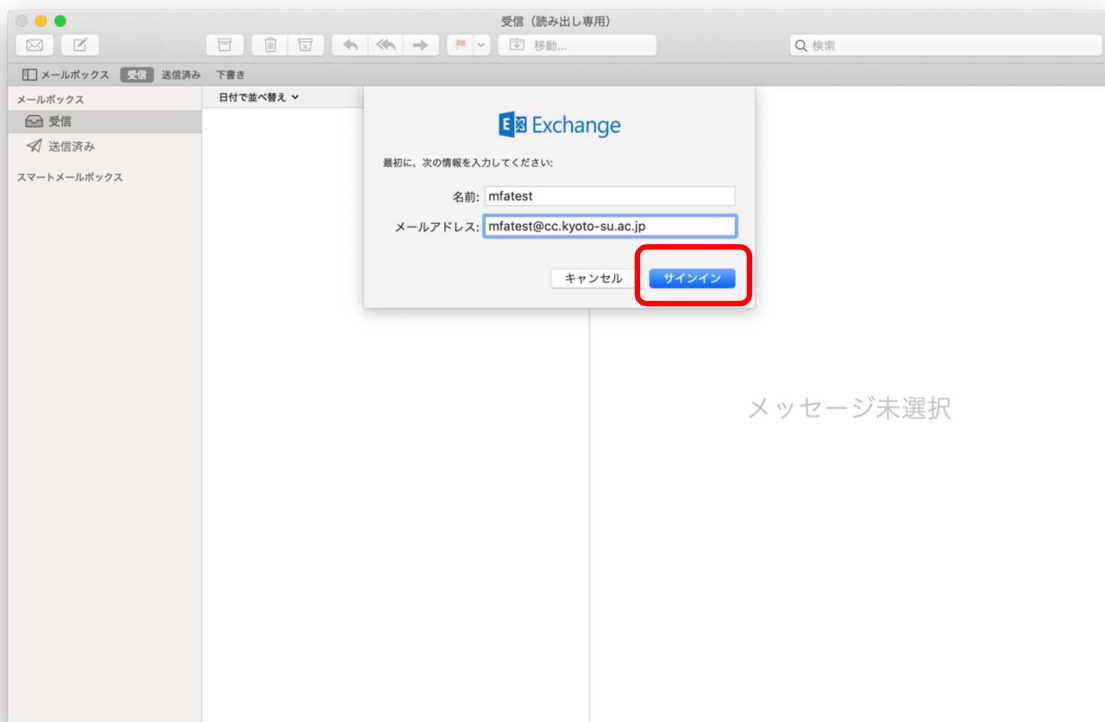
- 2) 画面上部の「メニューバー」の「メール」をクリックし、一覧の中から「アカウントを追加」をクリックします。



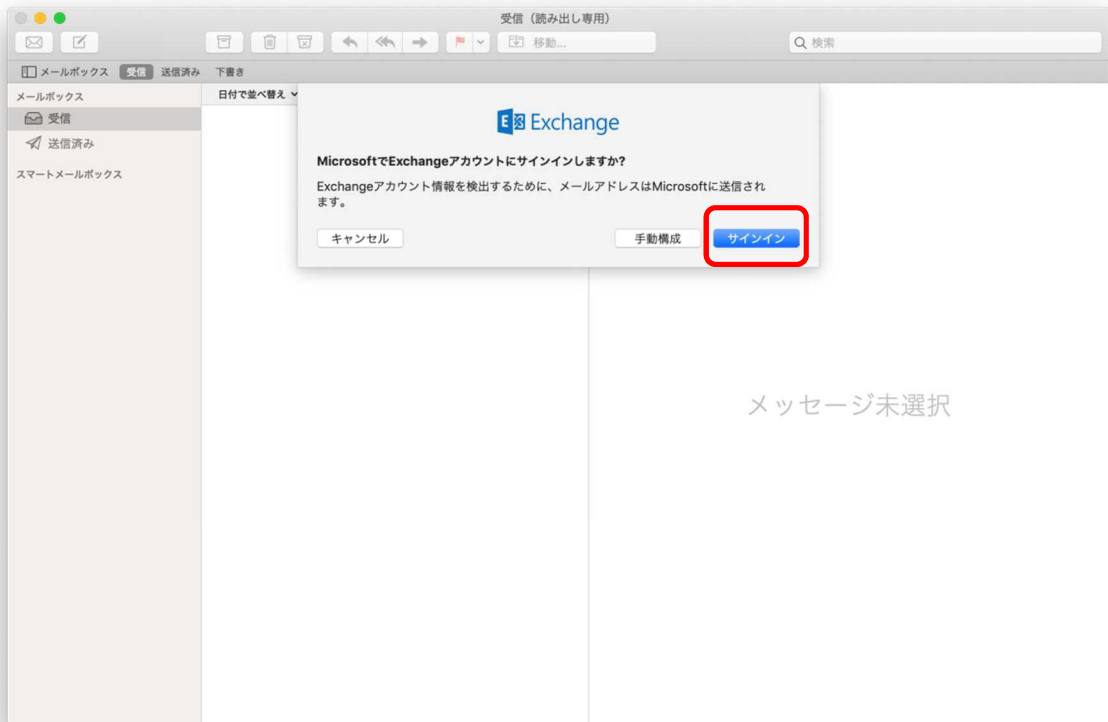
- 3) メールアカウントのプロバイダの選択画面が表示されますので、「Exchange」にチェックを入れ「続ける」をクリックします。



- 4) 次の画面で「アカウント名」と「メールアドレス」を入力し、「サインイン」をクリックします。



- 5) Exchange アカウントへのサインイン確認画面が表示されますので、「サインイン」をクリックします。



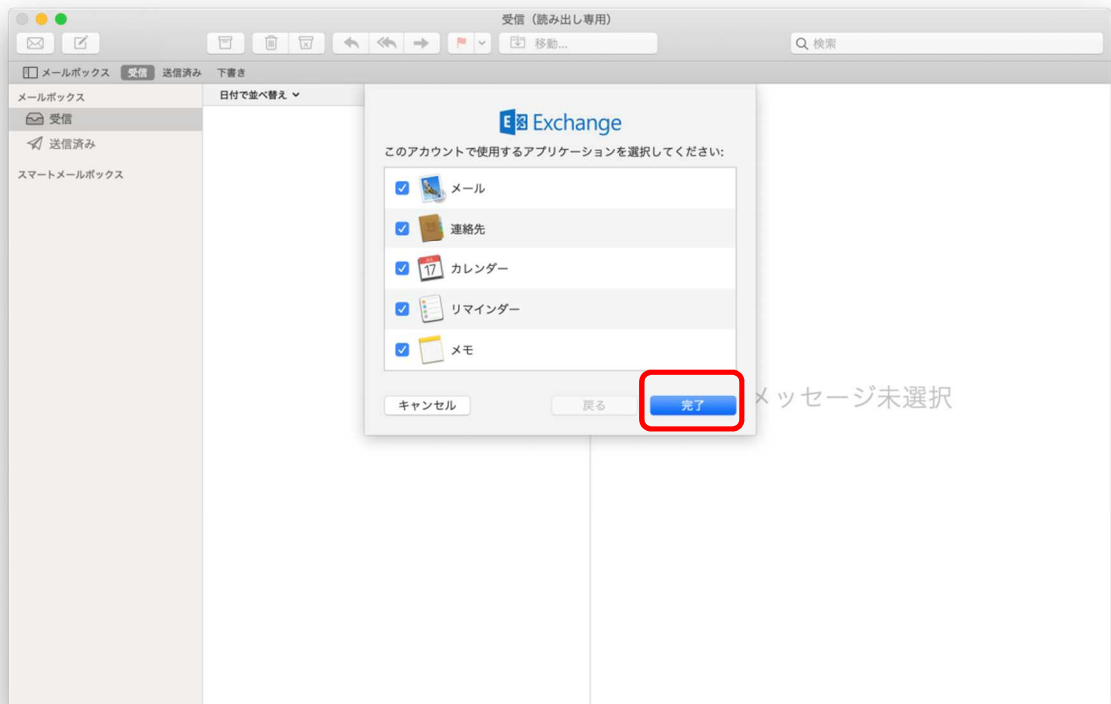
- 6) 本学の学認ログイン画面が表示されますので、「ユーザ ID」と「パスワード」を入力しログインします。



※多要素認証を設定済みでかつ学外ネットワークから設定する場合は、多要素認証の画面が次に表示されます。スマートフォンのアプリに表示される認証コード（ワンタイムパスワード）を利用してログインしてください。



- 7) 追加するアカウントで使用するアプリケーションの選択画面が表示されますので、アプリケーションを選択し、「完了」をクリックしてください。



8) 問題なくログインできれば、設定は完了です。



#### 4. 付録 : Outlook for Office365 の入手について

macOS 版の「Outlook」も多要素認証に対応しております。本学の学生・教職員であれば、「Outlook for Office 365」のメールクライアントソフトを含む「Office 365 ProPlus」を無償利用することができます。詳しくは下記の web ページをご確認ください。

##### 【Office365ProPlus 無償利用について】

[https://www.kyoto-su.ac.jp/ccinfo/other/office365/office365\\_for\\_univ.html](https://www.kyoto-su.ac.jp/ccinfo/other/office365/office365_for_univ.html)

「Outlook」の設定については Windows10 版のマニュアルを参考にしてください。